

最近、本を読んだ？
読書のすゝめ。



図1：市立図書館利用者数(延べ人数)の推移

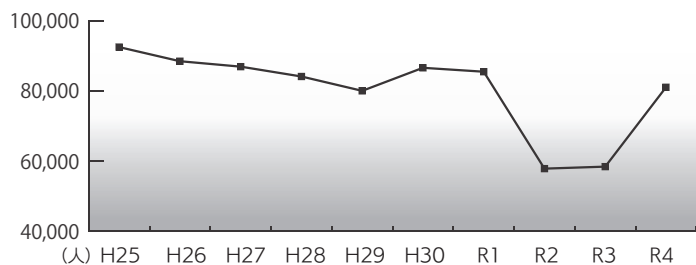
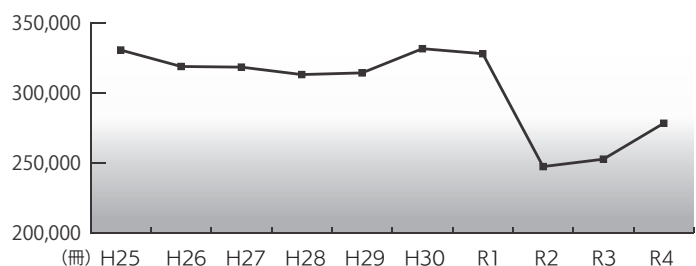


図2：図書貸出冊数の推移



あなたは最近、本を読みましたか？
スマートフォンやゲーム機などで楽しめる、本以外の娯楽にあふれている現代、全年代の読書時間低下が問題視されています。
ここ10年の、市立図書館利用者数や、図書貸出冊数の推移(図1、2参照)を見てみると、令和2・3年度のコロナ禍で、どちらも大きく数値を落としていて、令和4年度でもコロナ禍前の数値まで回復していないことがわかります。
「本を読まなくてもSNSからたくさんの情報を得られる」そう思う方も多いと思います。でも、そんな中で、なぜ本は無くなるのでしょうか。今だからこそ、本や読書の魅力を再発見してみませんか。今までのイメージと少し違う、読書や図書館の在り方を紹介します。

1 読書のプロ、図書館司書からのすゝめ。

市内図書館で働く司書の2人に、本や読書、図書館について話を聞きました。

その日の気分で、音楽をかけて――

関根 私は幼い頃1人で過ごす時間が多く、よく本を読んでいた。そこから読書にハマり、書店でアルバイトもしました。以前は事務職でしたが、結婚を機に大好きな本に携われるこの仕事に転職しました。

星 関根さんは司書の優等生ですね！ 私は今でも本を読むのが遅いですし、読書にハマっていないんですよ。俳句や書道、音楽などの趣味があるのですが、趣味について知りたいことが出てきたときに、本を探して読んでいます。おもしろい本があったら、ジャンルや著者などから派生して次の本を買っていきます。あれ…これは読書にハマっているのかな…(笑)。

関根 それはハマってますね(笑)。私はネットで口コミを見て本を買ったり、書店で表紙だけを見て買ったこともあります。楽しい気分ときには楽しい本を、落ち込んでいるときには暗めの本と、そのときの気分に合わせてくれる本を読みます。星さんはどんな空間で読書していますか？

星 図書館はもちろん、喫茶店でも。最近のおすすめは、家でリクライニングソファの背もたれを倒し、ジャズやクラシックなどの音楽を流しながらの読書です。とてもリラックスできますよ。

厳格だった図書館の変化

関根 私のおすすめは、市内各図書館にある「親子読書室」です。子どもが一緒だと静かなイメージのある図書館から遠ざかりがちですが、親子読書室は一般書架と少し離れたところにあるので、子どもが少し騒いでも安心です。赤ちゃん向けの本も並んでいるので、赤ちゃん連れの方にもおすすめです。

星 たしかに、ひと昔前の図書館は、厳格な場所だったけれど、今は「くつろげる、気さくな場」に変わってきています。

関根 図書館は、ただ本を借りるだけの場所ではなく、人と人がつながる、コミュニケーションづくりの場にもなっていますよね。例えば、赤ちゃん向けおはなし会のイベントで、顔見知りになった親御さん同士が自己紹介して、育児相談にまで話が及ぶこともあります。

人類にとって図書館は宝物。

星 私は世の中で一番多くものを知れるのは図書館だと思っています。「ノアの箱舟に図書館が一つでも残っていたら、人類はやり直せる」と思うくらい、人類にとって図書館は宝物なんだと思います。

関根 さ、さすがです！ 市民の方にもっともっと、図書館を利用してほしいですね。そうすると、図書館のシステムを知ってほしいなあ。図書館の本の背表紙に振ってある番号は、ジャンルごとに割り振られた全国共通のもので、好きなジャンルの番号を覚えておけば、成長に伴ってより高度な本に進むことができます。生涯学習として利用しやすい仕組みです。

関根 地元のことを調べたいときに、ぜひ図書館を活用してほしいです。今市図書館は二宮尊徳、日光図書館は二社一寺、藤原図書館はイザベラ・バードの資料や鬼怒川温泉の歴史についてなど、各館それぞれにしか置いてない本もあります。

2人にとって「読書」とは――

関根 「日常」です。世界には文字があふれていて、新聞の記事一つを読むのも、子どもに読み聞かせをするのも、立派な読書です。

星 「知る事」です。自分で考えているだけではわからないこと、見えてこないこと、たくさんの方の知恵が本にはあります。人間にとって読書は趣味ではなく、食事や睡眠と同じように、欠かせないものだと思います。



藤原図書館長

星 雅樹 さん

図書館員歴11年

わたしの一冊…

「エソンくんぎしゃにのる」
スズキコージ//作

今市図書館司書

関根 ゆり子 さん

図書館員歴11年

わたしの一冊…

「プラナリア」山本文緒//著

memo

司書：図書館などで資料を収集・整理・保存し、情報などを提供したり、資料を求める人の手助けをしたりする人のこと

2 「わたしの一冊」のすゝめ。

久々に本を手にとるとき、何から読んだらいいか、迷ってしまいますよね…。

そこで、市内各図書館に来館していた本好きの皆さんに、「わたしの一冊」を教えてくださいました！ ぜひ、「あなたの一冊」も見つけてみてください。

「わたしの一冊」インタビュー項目

- ① お気に入りのシーン
- ② 「わたしの一冊」との出会い
- ③ 「わたしの一冊」から受けた影響
- ④ どんな人におすすめ？
- ⑤ あなたにとって読書とは



うすいあかね
薄井 茜さん(大室小3年生)



いしまるゆうた
石丸 裕哉さん(藤原中3年生)

ふくいんかん
三銃士(上) (福音館書店)
アレクサンドル・デュマ 著

あらすじ

銃士隊を志願してパリにのぼったダルタニヤンは、パリきっての名剣士3人と決闘の約束をするが…。若い主人公が17世紀初頭のフランスを舞台に、恋に剣に大活躍する長編物語。

- ① ダルタニヤンが三銃士と共闘し、親衛隊と決闘するところです。
- ② 小学4年生の夏休みに藤原図書館で偶然見つけました。普段はあまり行くことはなかったけど、偶然の出会いで、おもしろい本を見つけられました。
- ③ ダルタニヤンは三銃士になるために、努力を重ねました。それを読んで自分も何かに挑戦したいという気持ちが芽生え、失敗を恐れずにやってみようという気持ちになりました。車が好きで、それに携わること憧れがあるので、自動車整備士になるという夢をかなえたいです。
- ④ 夢や目標に向かって頑張っている人。失敗を恐れてチャレンジできない人に読んでほしいです。
- ⑤ 登場人物の行動や心情に共感することで、価値観が広がっていくもの。

あらすじ

ふくがぬげなくなっちゃって、なんとかなる!? 人生の悩みことは、ヨシタケ流ユーモアでのりこえよう! ふくがひっかかってぬげなくなっちゃって、もうどれくらいだったのかしら。このままずっとぬげなかったらどうしよう。でも、なんとかならいそうなのもする…!

- ① 上着が脱げなくなった男の子が、そのままの姿で生きていこうと妄想するシーンです。
- ②一緒に担任をしていた学級支援の先生が、朝、子どもたちに読み聞かせをしてくれた時に知りました。
- ③ 絵がとにかくかわいらしくて、それからヨシタケさんの絵本を読みあさりました。
- ④ 子どもにも、大人にもおすすめです。
- ⑤ 大切な心の栄養でしょうか。

もうぬげない

(フロンズ新社)
ヨシタケシンスケ 作



いながき
稲垣 ゆかりさん(南原小学校教諭)

貸し出しランキング Best 3

令和5年に市内図書館3館合計で、貸し出し回数の多かった図書、1～3位を紹介します。

(令和5年12月20日時点)

1 パンドろぼう

しばた ケイコ//作 (KADOKAWA)



パンドろぼうは、おいしいパンをさがしもとめるおおどろぼう。おいしいパンを食べるのがだいすきです。あるひ、パンドろぼうは、もりのなかで「せかいいちおいしい」とかいてあるパンやさんを見つけました。なかには、おじさんのつくるやきたてパンがずらり。さっそくパンやにしほびこんで、パンをぬすんでみたけれど…。

2 汝、星のごとく

なんじ なざら 風良 ゆう//著 (講談社)



瀬戸内の島に育った高校生の暁海と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた櫛。ともに心に孤独と欠落を抱えた2人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していき…。

3 教誨

きょうかい きょうこ 柚月 裕子//著 (小学館)



遠縁の死刑囚・響子の身柄引受人に指名された香純と母は、刑の執行後、遺骨を受け取った。香純は、「約束は守ったよ、褒めて」という響子の最期の言葉の真意を探り始め…。

かいけつゾロリ

なぞのスパイと100本のバラ (ポプラ社)

原ゆたか作・絵

あらすじ

ステキな女の子の人ローズに100本のバラを持ってプロポーズしようとするゾロリ。ところがバラをうばわれたり閉じ込められたり大ピンチ。

①最後のページのほうに、ゾロリのお母さんがかくれているところ。絵が多くて読みやすいです。
②今市図書館で借りました。図書館に来たら、絶対にゾロリのシリーズを借りています。全部読みたいです。
③おもしろい場面があると笑ってしまいます。
④お友達にすすめたいです。
⑤楽しいことです。図書館で本を借りると、帰りの車の中で読んでしまうほど楽しいです。

神様のカルテ (小学館)

夏川草介著



齋藤 守さん (今市地域在住)

あらすじ

栗原一止は「24時間、365日対応」の病院で働く、29歳の内科医。妻・ハルに献身的に支えられ、経験豊富な看護師と、変わり者だが優秀な外科医の友人と助け合いながら、日々の診療をなんとかこなしている。そんな一止に、母校の医局から誘いの声がかかり…。

①患者の状態を考慮しながらも、病院全体で希望をかなえ、楽しかったその時を振り返って患者を見守るシーンです。
②DVDで映画を見て、原作を読んでみたくなりました。たくさん本を読みました。その中で一番泣いた本です。夏川草介さんの本はすべて読みました。
③人の優しさ、人に対する思いやりの大切さを改めて実感しました。
④孫です。医学生にもおすすめです。
⑤人とつながる優しい心を育むもの(終活を考えているので)。

③ 市内4つ目の図書館、「日光市電子図書館」のすすめ。

電子書籍、読んだことありますか？

タブレットやスマートフォンなどの端末で、本やマンガを電子データで購入して読んだことはありませんか？ 発売日に品切れを気にせずにご購入できたり、分厚くて重い本を持ち歩かずに外出先で読書を楽しめたり…。電子書籍の魅力はたくさんあります。「本は紙派」の皆さんも、一度挑戦してみてはいかがでしょうか。

そんなときにおすすめなのが、簡単な登録をすれば無料で利用できる「日光市電子図書館」です。

返却忘れを気にしなくても大丈夫。便利な電子図書館

電子図書館は、市民の方はもちろん、市内へ通勤・通学している方であれば、利用することができます。電子書籍を借りるのも返すのもボタン一つ。1人5点まで、14日間借りることができます。貸し出し期間が過ぎると、なんと、自動的に返却されます！

また、電子図書館ならではの、電子書籍の音声読み上げや文字の大きさの変更、横書き・縦書きの選択など、便利な機能が満載です。

雑誌も閲覧できる！

「趣味の雑誌を毎月読みたいけれど、

START



簡単 **3** ステップで
借りてみよう！ 電子書籍

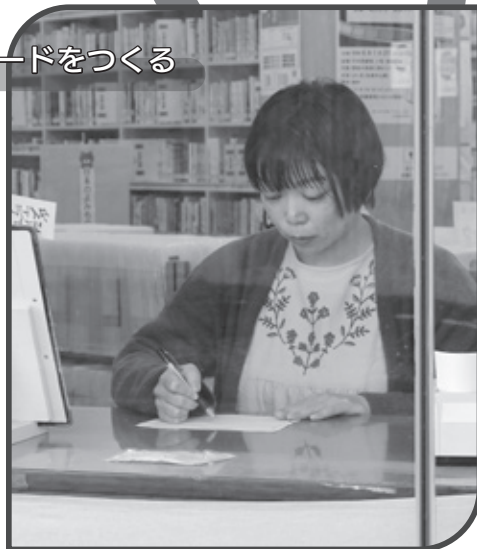
02 電子図書館利用申し込みをする

申込書に「図書館利用カード番号」「氏名」「電話番号」を記入して、利用カードと一緒に窓口へ提出。電子図書館アクセス用のIDとパスワードを受け取ります。
※利用カードがあれば電話での申し込みも可能です。



01 図書館利用カードをつくる

まずは、市内各図書館で「図書館利用カード」をつくります。申込書に必要事項を記入して、窓口へ提出します。その際、住所を確認できるもの（運転免許証・保険証・学生証など）を提示してください。
※既に利用カードを持っている方は作成不要です。



今市地域在住

やまもと ゆか
山本 結香 さん

わたしの一冊…

「私はあなたの記憶のなかに」
かくたみつよ
角田光代/著

番外編 絵本のすゝめ。

「活字自体が苦手…」そんなあなたには、絵本がおすすです！ 絵本を読むのも立派な読書。

大人向けに描かれた絵本ももちろんおすすですが、子どもの頃に読んでいた絵本を読み直すのもおすすです。「子どもの時とは違った登場人物に感情移入してる…」「美術的にも素晴らしかったんだなあ」など、子どもの頃とは違った見え方になるので、きっとおもしろさが倍増しますよ。

絵本作家しまだともみさん 母校に恩返し

令和5年11月、大桑小学校創立150周年の記念式典で、大桑小卒業生の絵本作家しまだともみさんが、講演と読み聞かせ演奏会を行いました。



◀しまだともみさん(中央)とイーラちゃん楽団

▼児童と一緒に挿入歌を歌うしまださん



講演後のしまださんのコメント

イライラした気持ちだったイーラちゃんが工夫することで世界が変わったように、どんな気持ちも自分の捉え方しだいで変わるんだよということを、この講演で感じてもらえていたらうれしいです。

また、絵本の中の絵にはそれぞれメッセージが込められています。大人になって読んでみると初めて気づくこともあるので、皆さんもそういったものを探しながら絵本を読んでみてください。



しまだともみ

多摩美術大学卒業後、イラストレーターとして雑誌やCDジャケットなどを手がける。平成18年「イーラちゃんといじわるツリー」がタリーズピクチャーブックアワードで最優秀賞受賞。



イーラちゃんとおめふりピアノ
しまだともみ/作 (偕成社)

電子図書館の利用方法を紹介

あまり読み返さないし、重くて捨てにくい…そんなあなたに、令和5年10月から電子雑誌サービスの配信も始まりました。電子図書館にログインすると、100誌以上の雑誌を読むことができます。※雑誌の最新号は、各図書館内での閲覧となります。

「便利なのはわかった。でも、申し込みが面倒くさそう…、借り方がわからなくて不安…」そんな皆さんのために、登録から借り方まで、わかりやすく紹介します！
今回は、電子図書館を初めて利用する山本結香さんに、今市図書館で申し込みや貸し出しに挑戦してもらいました。

思ったよりも簡単でした！これから電子書籍が無料で借りられるなんてうれしいです。電子書籍なら、スマホでどこでも気軽に本を読めるので、スキマ時間に徐々に読書してみようと思います。

どんな電子書籍があるか、検索だけでもOK。ホームページをのぞいてみよう。



◀電子図書館ホームページ



GOAL

自分のスマートフォンなどから電子図書館のホームページにアクセスし、IDとパスワードを入力してログインします。資料名や著者名などから本を検索し、借りたい本が見ついたら「借りる」ボタンを押せば手続き完了です。貸し出し中の書籍や資料は、予約することもできます。



03 借りたい本を検索する

4 本にまつわる取り組みのすゝめ。

心に貯金を

読書通帳のすゝめ。

市は、市民の皆さんが今より読書に親しんでくれることを願って、市内各図書館で「読書通帳」を無料配布しています。読書通帳は、預金通帳と同じ大きさで、読んだ本のタイトルや著者、感想を小学生用は60冊分、大人用は100冊分記録することができます。



▲読書通帳大人用(上)
小学生以下用(下)

なぜ、おすすめするのか…

図書館で本などを借りる際に利用する、「図書館利用カード」には、借りた本の履歴は残りません。読書通帳があれば以前読んだ本をすぐに確認できるのでおすすめです。

読書通帳5冊突破！

おぐらゆうと
小倉悠斗さん(小林小2年生)

なんと、1年間で読書通帳5冊(300冊分)に読んだ本を記録した、読書が大好きな悠斗さん。令和5年11月に市役所で行われた、読書通帳表彰式で、悠斗さんのお母さんにお話を伺いました。

児童館での読み聞かせをきっかけに、家で寝る前に自然と読み聞かせをする習慣ができました。それが息子の本好きの入り口です。実は、息子に影響を受けて私も積極的に本を読むようになりました！

息子には、これからのいろいろなジャンルの本をたくさん読んでほしいです。



おぐらゆうと
小倉悠斗さん

図書館司書のお仕事を体験

一日子ども図書館員のすゝめ。

図書館に入ると、明るくあいさつをしてくれて、探している本や資料があると優しくサポートしてくれる…「図書館司書」ってどんなお仕事なのか、気になりました。

今市・日光図書館では、小学生を対象に、司書のお仕事を体験できる「一日子ども図書館員」を夏休みと冬休みに開催しています。

体験できること……

- ①カウンターでの受け付け
- ②本の配架(棚に戻すこと)
- ③おすすめ本のPOPづくり



令和5年12月に今市図書館で行われた回では、6名の児童が参加しました。受け付けの練習をした後、実際にお客さんの対応を行い、緊張しながらも元気にあいさつをして、一生懸命に取り組んでいました。POPづくりでは、好きな本を選び、本の良さやおもしろさが伝わるよう、色とりどりに思い思いのPOPを制作しました。

参加した根本響也さん(大室小2年生)は、「お客さんに「ありがとう、がんばってね」と言われ、うれしかった」と話してくれました。



市立図書館の紹介



今市図書館

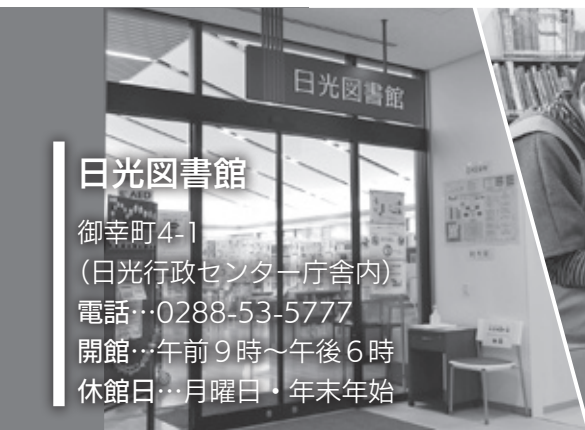
中央町29-1

電話…0288-22-6216

開館…4月～9月…午前9時～午後7時

10月～3月…午前9時～午後6時

休館日…月曜日・年末年始



日光図書館

御幸町4-1

(日光行政センター庁舎内)

電話…0288-53-5777

開館…午前9時～午後6時

休館日…月曜日・年末年始



藤原図書館

鬼怒川温泉大原1404-1

電話…0288-76-1203

開館…午前9時～午後6時

休館日…火曜日・年末年始

※各館の休館日は月によって変動することがあるので、右の二次元コードから市立図書館ホームページで確認してください。



1ページ、めくってみたくなったあなたへ。

この特集では、気軽に立ち寄れる市内各図書館や、本好きの皆さんがおすすめする本、どこにいても簡単に本を借りて読むことができる電子図書館など、より手軽になった「読書」を紹介してきました。

あなたも、ずっと気になっていた本や思い出の本、長編だからと読むのを後回しにしてしまっていた本…ぜひ、手に取って、初めて出会う世界や新しい価値観、驚きや発見と出会い、「知る欲求」を満たしてみてください。

「知ることは」欲求である。

アメリカの心理学者A・Hマズローが唱えた、7つの人間の基本的欲求の1つに、「知る欲求と理解する欲求」が挙げられています。「読書」は、この欲求を一番手軽に満たすことができるものです。私たちにとって、「読書」は「趣味」ではないのかもしれません。

4デーに読んでー

日光市では、毎月4日・14日・24日の4のつく日を、日光市読書の日「4デー(読んでー)」としています。あなたも、4のつく日は、身近になった図書館で、「わたしの一冊」を探してみませんか。



特集についてくわしくは…秘書広報課シティプロモーション係 ☎0288-21-5135